

# 「海外現地実習（１）」（キリバス）

## 研修先について

エメラルド・ブルーの海、白い砂浜、風にゆれるヤシの木。まさに南の楽園のキリバス共和国ですが、地球温暖化による海面上昇が原因で「数十年後には沈む」と言われています。参加者は高波の被害を軽減するために砂浜にマングローブの苗を植え、護岸を支援します。ほかにも、発展途上国の自立にむけて重要な学校教育や日本による国際協力の現場も視察します。国連の定義する「最貧国」ですが、明るく、たくましく生きる人々との交流を通して、本当の豊かさとは何か？を見つめる旅になることでしょう。



## 研修プログラム概要

行き先	キリバス・タラワ
時期	春季休業期間中
日数	11日間
費用	約35万円
滞在	ホテル

## スケジュール（例）

DAY1	出発、フィジー着
DAY2	フィジーからキリバスに移動
DAY3-8	キリバスでの活動 - マングローブ植林 - 幼稚園、小学校への訪問 - 一般家庭ホームビジット - 最大潮位の観察 など
DAY9	キリバスからフィジーに移動
DAY10-11	フィジー出発→帰国

## 研修の様子



受講生が2～4名のグループになって朝から夕方までキリバスのローカルな日常生活を満喫できます。



宿泊するホテルのレストランでは、地元料理をはじめ、中華、洋食など食事のバラエティが豊富です。

## 学生の体験談

幼稚園や小学校の訪問、一般家庭へのホームビジット、マングローブのたねを採取し植えるなど、多くの貴重な経験ができました。様々な体験を通して素晴らしい文化や美味しいもの、息をのむような美しい海や景色に触れることができ、こんな素敵な国を失くしてはならないと強く感じました。研修で植えた2,083本のマングローブがこの国の未来に役立つよう願っています。